



2021年8月13日

各 位

東京都墨田区太平四丁目1番3号
株式会社ペッパーフードサービス
代表取締役社長CEO 一瀬 邦夫
(コード番号: 3053) 東証第一部
常務取締役 猿山 博人
問い合わせ先 総務本部長
電話番号 03 (3829) 3210

2021年12月期 第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異 及び通期業績予想値の修正に関するお知らせ

当社は、2021年12月期 第2四半期累計期間(2021年1月1日～2021年6月30日)において、2021年2月12日に公表しました2021年12月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。また、2021年12月期 通期業績予想に関して下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年12月期 第2四半期累計期間の業績予想値と実績値の差異について

(1) 2021年12月期 第2四半期累計期間(2021年1月1日～2021年6月30日)の業績予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,559	百万円 △866	百万円 △220	百万円 △381	△15円86銭
実績(B)	9,384	△827	△184	△183	△5円21銭
増減額(B-A)	△1,174	38	35	197	
増減率(%)	△11.1	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期 第2四半期)	-	-	-	-	-

(2) 差異の理由

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大により消費低迷する中にありましても、2回目の緊急事態宣言解除以降には緩やかな回復を想定しておりました。しかしながら、3回目となる緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の適用など、対象地域の拡大や期間延長がなされ、それに伴う政府、自治体の要請に応じて営業時間の短縮や提供メニューの規制を実施することになり、客数の回復には至らず売上高は業績予想を下回る結果となりました。

営業利益につきましては、売上減少に応じた本部及び店舗に経費を見直すことにより、経常利益及び当期純利益につきましては、感染拡大防止協力金等の給付金の計上等により予想数値を上回る結果となりました。

2. 2021年12月期 通期の業績予想値の修正について

(1) 2021年12月期 通期(2021年1月1日~2021年12月31日)の業績予想値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 24,153	百万円 △364	百万円 217	百万円 54	2円25銭
修正(B)	19,174	△1,323	130	61	1円73銭
増減額(B-A)	△4,978	△958	△87	6	
増減率(%)	△20.6%	-	△40.2%	12.8%	
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	31,085	△4,025	△3,904	△3,955	△164円29銭

(2) 差異の理由

通期業績予想につきましては、第2四半期累計期間の売上高が当初予想を下回ったこと、7月12日に東京都を対象とした4回目の緊急事態宣言が発出されて以降も新型コロナウイルス感染者数の増加、緊急事態宣言等のエリアが拡大されていることにより大幅な回復が見込めないことから、ワクチン接種効果によるお客様数の改善は第4四半期以降となる前提で、第3四半期以降の業績予想を見直し、通期業績予想を修正いたします。

3. 業績に与える影響

業績への影響については、本日公表の「2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に織り込み済みです。

以上